

市が独自に行う生活支援サービス

市では、介護保険事業で行うサービスのほか、食生活の改善を目的とする「配食サービス」や、通院などのタクシー運賃を一部助成する「福祉タクシー事業」など、市独自の生活支援サービスも行っています。

配食サービス

65歳以上のひとり暮らしの方や高齢者夫婦の世帯に対し、栄養バランスの取れた食事の配達を行い、併せて配達時に安



ケアマネジャーと談笑する天沼さんご夫妻。「身体のことを相談したり、食事の内容について感想を話したり、いろいろと聞いてもらっていいよ」

否の確認を行っています。

平成21年度は利用者数332人、3万7498食、22年度322人、3万3153食、23年度312人、3万1754食の利用実績となっています（23年度は見込み含む）。

今後利用されている方の生活状況を把握できるよう地域包括支援センターとの連携を図り、個々のニーズに即した対応を目指して継続していきます。



配食に来たスタッフが様子を伺い、食事を手渡ししています（安否確認の実施）



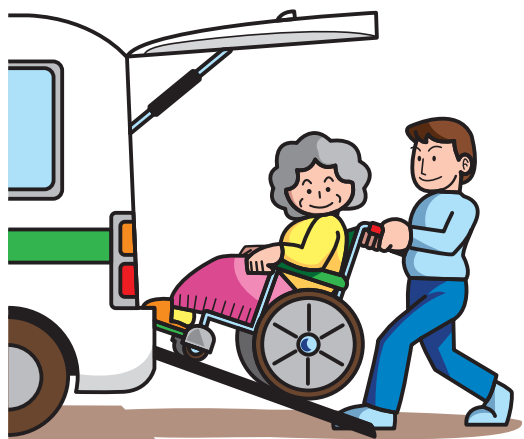
「保存容器がしっかりしているので温かい状態でいただけます。毎回開けるのが楽しみ」「野菜も多く、私たちの年齢に合った献立でありがたいです」

独居の高齢者やご夫婦の家庭が、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援します。

23年11月から配食サービスの利用を開始した岩名在住、天沼正敏さん・ヒサ子さん。野田ライフケアセンターのケアマネジャー星英次さんは月に1回、天沼さん宅を訪れ、ご夫婦の様子や要望などを伺い、次月の配食サービスの確認を行っています。

タクシー運賃の一部助成や福祉カー貸出など

要介護の方が社会活動の範囲が広がる



ように、会合への出席や通院など、外出時におけるタクシー運賃の一部をタクシー券で助成しています。

また、高齢者や障がい者の方の社会参加促進を目的とした福祉カー「ゆうあい号」（車いす2台対応のリフト付ワゴン車）、「たんぼぼ号」（車いす1台対応のスロープ付軽自動車）の貸し出しも行っています。

福祉タクシーの利用実績は、平成21年度登録者1665人、利用件数2万2166件、22年度1752人、2万4600件、23年度1978人、2万4931件となっています（23年度は見込み含む）。